

千葉県内において「自転車通行環境整備に関するモデル地区」が指定されました

記者発表資料

平成20年1月17日(木)に、自転車通行環境整備の模範となる**モデル地区**に、千葉県内の「**検見川浜駅周辺地区(千葉市)**」と「**柏の葉キャンパス駅周辺地区(柏市)**」の2地区が指定されました。

この2地区においては、自転車通行環境の整備を概ね2年程度で実施していきます。

<千葉県内における自転車通行環境整備の取り組み内容>

現在、千葉県内における自転車走行環境の整備を促進するため、「千葉県道路交通環境安全推進連絡会議」において「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進(モデル事業を含む)」について議論しております。

千葉県内においては、平成20年1月17日(木)に、今後進めていく自転車通行環境の整備の模範となる事業を実施する箇所として「**検見川浜駅周辺地区(千葉市)**」と「**柏の葉キャンパス駅周辺地区(柏市)**」の2地区が自転車通行環境に関するモデル地区として指定されました。

この2地区では概ね2年程度で、関係機関や地元住民と連携し、自転車道の整備、歩道における自転車走行位置の明示などを実施していくとともに、注意啓発活動などを行っていきます。

また、モデル地区以外においても、自転車の車道通行の危険な箇所や自転車と歩行者の輻輳により危険な箇所など緊急的に対策を実施する箇所について、警察と道路管理者による現地立会を行い、対策を検討・実施していきます。

<千葉県内における自転車を取り巻く環境>

平成18年中の県内の事故発生件数(33,834件)のうち自転車が絡む人身事故は7,874件で、全事故の2割を占めており10年前(5,873件)の1.34倍と増加傾向を示しています。特に、歩行者が被害者となる事故(自転車対歩行者)も173件発生しています。

このような状況を踏まえ、千葉県内においても道路管理者と警察が連携して、自転車事故の軽減を目指し、自転車通行環境の整備に取り組んでいきます。

平成20年1月17日

千葉県道路交通環境安全推進連絡会議
(千葉県国道事務所・千葉県警察本部・千葉県・千葉市)

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会
千葉県政記者クラブ 千葉市政記者会 柏記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 副所長 齊藤 厚	電話 043-287-0311(代表)
交通対策課長 岩崎辰志	
千葉県警察本部 交通部 交通規制課 課長補佐 小島 敏之	電話 043-227-9131(代表)

検見川浜駅周辺モデル地区の概要

モデル地区選定理由

- ・鉄道駅、高校、区役所、ショッピングセンターなど主要施設が集中して立地している。
- ・自転車交通量が多く、自転車事故も多く発生している。
(自転車道の整備予定箇所では平成16年から18年の3カ年で、自転車の事故発生件数は62件で全事故件数305件の2割を占めている。)
- ・既存の自転車ネットワーク(花見川サイクリングコース)との連携が可能であり、美浜区の区中心拠点であるJR検見川浜駅周辺を中心とした短距離トリップ、国道14号を利用した長距離トリップに対応した対策実施が可能。
- ・駅周辺に駐輪施設があり、自転車を利用しやすい環境が整っている。
- ・十分な道路幅員の確保が可能であり、自転車道を整備しやすい地区。

モデル地区整備方針(案)

- ・駅周辺の市道において、自転車道の整備や既存の自転車歩行者道における自転車と歩行者の走行位置の明示を実施し、自転車走行空間のネットワークを形成する。
- ・国道14号において、電線共同溝の整備により電線類を地中化することを踏まえ、長距離トリップに対応するための自転車道の整備を実施。

柏の葉キャンパス駅周辺モデル地区の概要

モデル地区選定理由

- ・広域の自転車ネットワークとの連携が可能で、商業・業務棟、学術・研究・産業機能施設などが集積し、これら施設間の移動、及びつくばエクスプレスの新駅までの移動に自転車利用が見込まれる。
- ・周辺において自転車事故が多い。
(自転車道の整備予定箇所では平成16年から18年の3カ年で、自転車の事故発生件数は11件で全事故件数25件の4割を占めている。)
- ・駅周辺に駐輪施設があり、自転車を利用しやすい環境が整っている。
- ・十分な道路幅員の確保が可能であり、自転車道を整備しやすい地区。

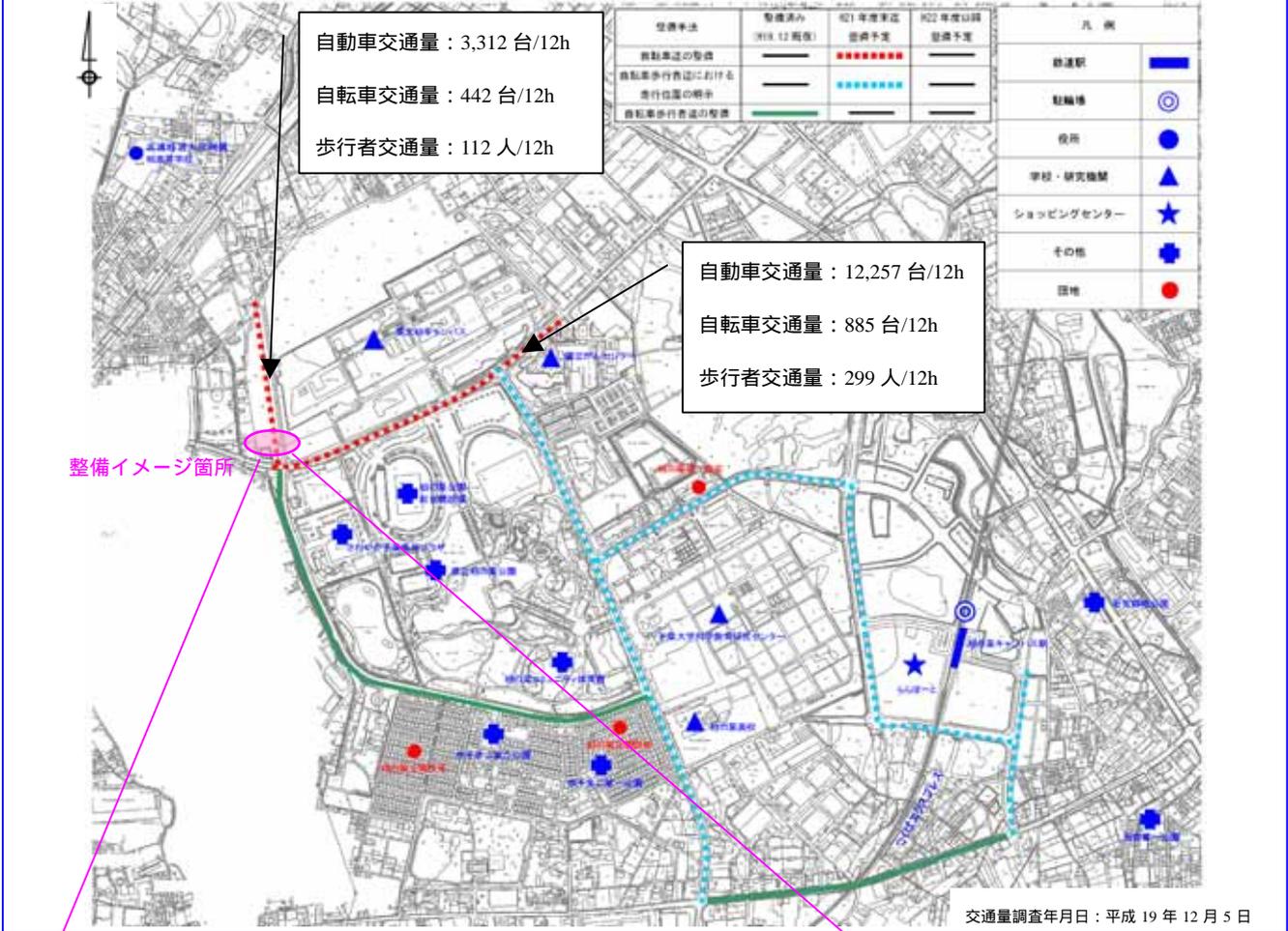
モデル地区整備方針(案)

- ・東大柏キャンパス周辺の市道で、自転車道の整備を実施。
- ・県立柏の葉公園周辺及び柏の葉キャンパス駅周辺の県道及び市道において、既存の自転車歩行者道における自転車と歩行者の走行位置の明示を実施し、自転車走行空間のネットワークを形成する。

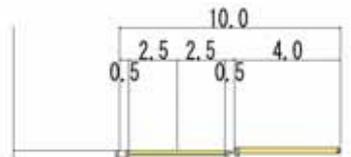
柏市柏の葉キャンパス駅周辺地区における整備概要

実施主体 千葉県、柏市、千葉県警察本部

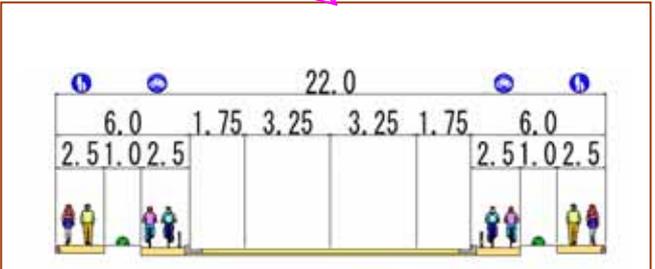
実施内容



＜自転車道の整備イメージ＞



【自転車道の施工前】
 現在、暫定的な供用を行っています。
 歩道は、車道面と同一の高さで舗装がされています。



【自転車道の施工後】
 道路拡幅に伴い、自転車道路を確保します。
 歩道幅員 6.0m のうち、車道側の 2.5m を自転車道として整備します。
 また、植樹帯を設置して、歩行者と自転車の分離を図ります。

自転車走行空間の主な整備手法の分類

	整備手法の概要	整備のイメージ図
<p>自転車道の整備</p>	<p>自転車が走行するための空間として、道路に車道から縁石線・柵等の工作物により物理的に分離された自転車専用の走行空間を設け、自転車交通と自動車交通、歩行者通行との分離を図ります。</p>	
<p>自転車レーンの設置</p>	<p>公安委員会が自転車専用通行帯（自転車レーン）の交通規制を実施して、道路標示および道路標識を設置することで、自転車走行空間の明確化を図ります。</p> <p>通行帯内は、1方向のみの通行となります。</p>	
<p>自転車歩行者道における自転車走行位置の明示</p>	<p>自転車交通と歩行者通行の分離を図るために、道路標示および舗装の色・材質の違い等により、自転車の走行位置を明示します。</p>	